

報道関係 各位

2021年4月3日

株式会社日本レースプロモーション

4月3日(土)
2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦
予選速報

野尻 智紀(チーム・ムゲン)が、昨年の富士大会以来6回目のポールポジションを獲得!

国内レースの最高峰、2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権が4月3日(土)、静岡県富士スピードウェイで開幕した。本年は土曜日予選、日曜日決勝の2日で開催されることとなり、開幕戦予選では野尻 智紀(チーム・ムゲン)がポールポジションを獲得した。

予選Q1は2つのグループ(A組9台、B組9台)に分け、各グループ上位7台計14台がQ2に、Q2での上位8台が最終グリッドを決めるQ3でタイム計測する、ノックアウト方式で行われた。

快晴の下、午後2時40分に始まった予選Q1・A組では昨年のチャンピオンで、今季チームを移籍した山本 尚貴(ティーシーエス・ナカジマレーシング)がまさかの敗退。テストから今ひとつ調子の上がらないままのシーズン・インとなった。一方タチアナ・カルデロン(スリーポンド ドラゴコルセ)は圧巻の走りを見せ、2シーズン目にして自身初のQ1突破を果たした。

予選Q2では、関口 雄飛(カーエネクス チーム インパル)や、中嶋 一貴(クオ バンテリン チーム トムス)らが敗退。大津 弘樹(レッドブル・ムゲン・チーム・ゴウ)、宮田 莉朋(クオ バンテリン チーム トムス)、阪口 晴南(ピーエムユーセルモインギング)のルーキードライバーが見事Q3進出を果たした。

最終予選Q3では、野尻智紀が昨年の最終戦富士大会以来、自身6回目のポールポジションを獲得した。

決勝レースは、明日4月4日(日)14時10分スタート予定。

*記録の詳細は、公式ウェブサイトでご確認ください。

